

住宅改修に関する理由書

〈表面の総合的状況を踏まえて、①改善しようとしている生活動作 ②具体的な、困難な状況 ③改修目的と方針 ④改修項目(改善箇所)を、具体的に記入してください。〉

活動	①改善しようとしている生活動作	②①の具体的な困難な状況(…なので…困っている。)を記入してください。	③改修目的・期待効果をチェックした上で、改善の方針(…することで…が改善できる。)を記入してください。	④改善項目(改修箇所)
排泄	<input type="checkbox"/> トイレまでの移動 <input checked="" type="checkbox"/> トイレ出入口の出入 <small>(扉の開閉を含む。)</small> <input checked="" type="checkbox"/> 便器からの立ち座り(移乗を含む) <input checked="" type="checkbox"/> 衣服の着脱 <input type="checkbox"/> 排泄時の姿勢保持 <input type="checkbox"/> 後始末 <input type="checkbox"/> その他()	トイレ入り口に8cmの段差があるが、手すりがなく開き戸である為、扉の開閉や出入りの時にふらついてしまい、転倒する危険がある。また、便座からの立ち座りやズボンの上げ下げの際にトイレットペーパーホルダーを持っているが、力が入りづらく不安定であるため妻による介助が必要な時がある	<input type="checkbox"/> できなかったことをできるようにする。 <input checked="" type="checkbox"/> 転倒等の防止、安全の確保 <input checked="" type="checkbox"/> 動作の容易性の確保 <input type="checkbox"/> 利用者の精神的負担や不安の軽減 <input checked="" type="checkbox"/> 介護者の負担の軽減 <input type="checkbox"/> その他	①開き戸を引き戸に交換し、入り口扉(廊下側)の横に、②縦手すりを設置することで、扉の開閉・出入りの動作を安全にできる。また便座横に③L型手すりを設置することで、妻の介助がなくても排泄時の立ち座り、ズボンの上げ下げを安全に行えるようにし、転倒の不安解消につなげることができる。
入浴	<input type="checkbox"/> 浴室までの移動 <input checked="" type="checkbox"/> 衣服の着脱 <input type="checkbox"/> 浴室出入口の出入 <small>(扉の開閉を含む。)</small> <input checked="" type="checkbox"/> 浴室での移動(立ち座りを含む) <input type="checkbox"/> 洗い場での姿勢保持 <small>(洗体・洗髪を含む。)</small> <input type="checkbox"/> 浴槽の出入 <input checked="" type="checkbox"/> 浴槽内での姿勢保持 <small>(立ち座りを含む。)</small> <input type="checkbox"/> その他()	浴室内での移動、浴槽の跨ぎ時に支持するものがない。現在跨ぎ時は、カランにつかまって行っているが、持ちづらく力を入れづらいため、ふらつきがある。また浴槽内での立ち座りが困難であり、態勢保持も不安定で転倒の危険がある。脱衣室での衣服の着脱においても、椅子に座って行い洗濯機を支えになんとか立ち上がっているが転倒の危険がある。	<input type="checkbox"/> できなかったことをできるようにする。 <input checked="" type="checkbox"/> 転倒等の防止、安全の確保 <input checked="" type="checkbox"/> 動作の容易性の確保 <input type="checkbox"/> 利用者の精神的負担や不安の軽減 <input checked="" type="checkbox"/> 介護者の負担の軽減 <input type="checkbox"/> その他	④浴室に手すりを取り付けることにより、浴室内での転倒を防ぎ、安全かつ安心して移動ができるようになる。浴槽の跨ぎに関しても、⑤I型手すりを取り付けることで、またぎ動作が容易となる。⑥また浴槽横に横手すりを設置することで、浴槽からの立ち座りを安全に行うことができる。⑦脱衣所に横手すりを取り付けることで、妻の見守りなく、自力で衣服の着脱ができるようになる。
外出	<input type="checkbox"/> 出入口までの屋内移動 <input checked="" type="checkbox"/> 上がり框の昇降 <input type="checkbox"/> 車椅子等、装具の着脱 <input type="checkbox"/> 履き物の着脱 <input type="checkbox"/> 出入口の出入(扉の開閉を含む) <input checked="" type="checkbox"/> 出入口から敷地外までの屋外移動 <input type="checkbox"/> その他()	玄関上がり框が35cmと高く、支持するものがない。昇降時ふらついてしまう為、妻が介助している。また門扉から玄関アプローチまで階段(4段)があるが、つかまるものがない為、妻の介助なしでは外出できない状態である。そのため本人は外出が億劫になってしまっている。	<input type="checkbox"/> できなかったことをできるようにする。 <input checked="" type="checkbox"/> 転倒等の防止、安全の確保 <input type="checkbox"/> 動作の容易性の確保 <input checked="" type="checkbox"/> 利用者の精神的負担や不安の軽減 <input checked="" type="checkbox"/> 介護者の負担の軽減 <input type="checkbox"/> その他	玄関上がり框に⑧踏み台と⑨L型手すりを設置することにより昇降時の転倒防止ができ、妻の介護負担を軽減できる。 ⑩玄関アプローチに階段に沿って手すりを設置することで、本人の外出に対する不安や転倒リスクを解消すると同時に、妻の介護負担を軽減することができる。
その他の活動		寝室は二階(一階での居室確保は不可)毎日一階と二階を往復する必要があるが、階段のスペースが狭く、妻が横につき添うこともできないため、這うようにして階段昇降を行っている。	<input type="checkbox"/> できなかったことをできるようにする。 <input checked="" type="checkbox"/> 転倒等の防止、安全の確保 <input type="checkbox"/> 動作の容易性の確保 <input type="checkbox"/> 利用者の精神的負担や不安の軽減 <input type="checkbox"/> 介護者の負担の軽減 <input type="checkbox"/> その他	⑪階段に手すりを取り付けることで、転落の危険を防ぎ安全に昇降できるようになる。 <input type="checkbox"/> その他